

ふくしまの多彩な情報を発信

ふくしまファンクラブ

Fukushima Fan Club



特集

「故郷で酪農を再開したい」

7年半越しの想いを届ける 葛尾村のおいしい牛乳

▶ ふくれシピ きゅうりのオープン焼き ▶ 福島レポート Jヴィレッジ全面再開

Instagram 投稿キャンペーン開催中!





数々の厳しい検査をクリアし出荷される牛乳。

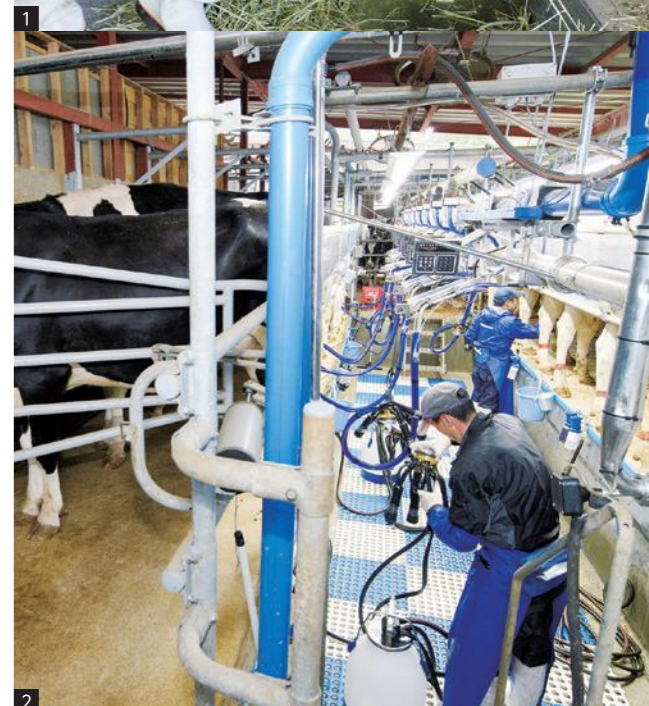
開墾中の丘から見下ろす牛舎。周辺に飼料のトウモロコシを栽培予定。

ふくしまファンクラブ Special Issue

特集

酪農家 佐久間 哲次さん

「故郷で酪農を再開したい」 7年半越しの想いを届ける 葛尾村のおいしい牛乳



1. 健康状態を確認しながら、いつも牛たちを気にかける佐久間さん。
2. 搾乳機を使い、朝と夕方に搾乳。生乳はタンクで冷蔵される。
3. 約75頭いる牛舎では、トラクターを使いながら大量の飼料を牛たちに与えている。

のは4日後でした。その時牛10頭が息絶えていましたが、村に残っていた親戚が代わりに世話をしてくれたおかげで、残りの約120頭は無事でした。しかし原乳を出荷できなくなりました。そのため、ほとんどの牛たちは5月中に食肉処分するしかありませんでした。6月末には処分を免れた子牛25頭を北海道に引き渡し、牛舎から牛たちが消えてしまいました。規模を拡大しようやく軌道に乗り始めた時期だっただけに悔いが残ります。

Q 事業再開に向けて何か問題はありましたか？

A 牛たちの飼料の問題がありました。飼料を自分たちで作らないと収益が上がらず、何のために酪農をやるのかわからなくなっていました。37ヘクタールの牧草地は帰還困難区域にあるので使えません。現在は、震災後から放射線量が低かった牛舎のある一帯で、線量の影響が少なかったトウモロコシを本格的に栽培しています。牛たちの世話をする合間に、自分たちで重機を使い畑も開墾しています。

Q 風評被害はどのように感じていますか？

A 風評被害はないと考えています。放射線に対するデータや対策がしっかりしている福島県の場合、厳しく管理さ

避難生活を送りながら、酪農再開を模索した日々
東日本大震災後に起こった原発事故。福島第一原発から25キロ圏内に位置する葛尾村で酪農を営んでいた佐久間哲次さんは、出荷制限により絞った原乳をやむなく廃棄することになりました。村は事故から2日後に自主避難を決め、佐久間さん一家も指示に従って避難することを決断。県内外で避難生活を送りながら、故郷での酪農再開を目指し、あてのない日々を送りました。平成30年によく村に戻って一つひとつ準備を重ね、7年半ぶりに原乳再出荷を果たした佐久間さんに、酪農にかける想いを伺いました。

Q 震災後一番大変だったこと、一番うれしかったことは何ですか？

A 葛尾村は、平成28年6月に避難解除、同じ年の12月に原乳の出荷制限解除となりました。それ以降、大雪で潰れた自宅を再建したり、荒れた牛舎を修繕したり、農機具を徹底的に洗浄したり…それまで以上に大変なことがかりで、無我夢中にこなしてきました。故郷の牛舎に牛たちが戻ってきた時はやはりうれしかったです。不安もありましたね。

Q 今後の目標を教えてください。

A 今年1月、ようやく原乳の再出荷を果たすことができました。現在の頭数は震災前の半分ほどですが、規模だけでなく以前のように検定で県内上位に入るよう牛の能力も上げていきたいです。生き物相手なのでうまくいかないこともあります。自分たちがやることをやり続けていきたいと思っています。震災を機に学んだ畑づくりの知識も生かしながら、ロボット搾乳など最新機器も取り入れ、酪農で村を盛り上げていきたいですね。

Q 震災当時の様子を教えてください。
A 震災当日、葛尾村の震度は5強でした。葛尾村は地盤が頑丈なので、わが家の建物は何の被害もありませんでした。牛たちも問題ありませんでした。ただ余震がすごくて、その度に山鳴りが聞こえてきたのを覚えていません。翌日に原発事故があり、原乳の出荷制限がかかりました。うちの牧場は原乳から25キロ圏内にあつたため、原乳を集荷するタンクローリー車は、牧場へ続く道の途中で引き返していきましました。絞った原乳は従業員みんなで協力し、畑に捨てていました。

Q 牛たちはどうなったのですか？

A 3月14日の夜に避難して妻と子どもを安全な場所に預け、牧場に戻れた

酪農家
佐久間 哲次さん



昭和51年生まれ、福島県葛尾村出身。福島県立田村高等学校を経て、北海道農業専門学校で酪農を学ぶ。郷里に戻り20歳で家業の酪農を継ぐ。飼育頭数が約130頭となり、法人化の準備を進めていた時に東日本大震災が発生。原発事故に伴う避難指示に従い酪農をやむなく中断したが、避難後も酪農再開を模索し続ける。平成30年4月、村に戻り、設備機器の改修や畑の開墾、飼料の試験栽培などに取り組む。平成31年1月、7年半ぶりに原乳の再出荷を果たす。葛尾村の復興の力になろうと、平成23年10月村議会議員に立候補し当選。現在2期目を務める。



原乳は東北協同乳業に出荷されています！

問 佐久間牧場 0240-23-7499



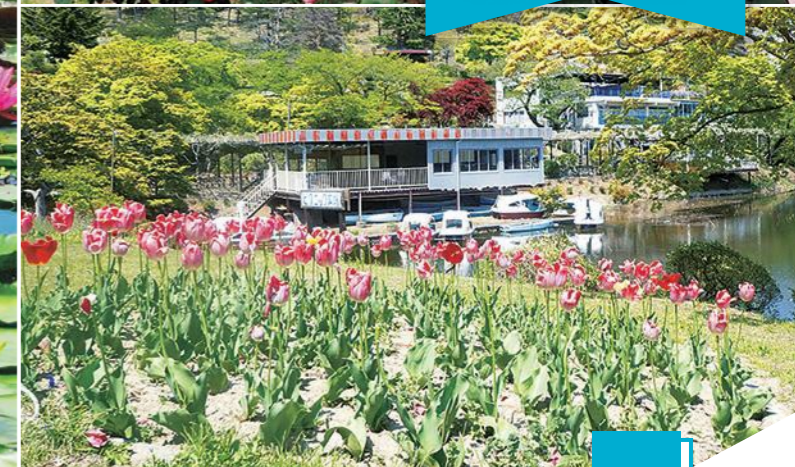
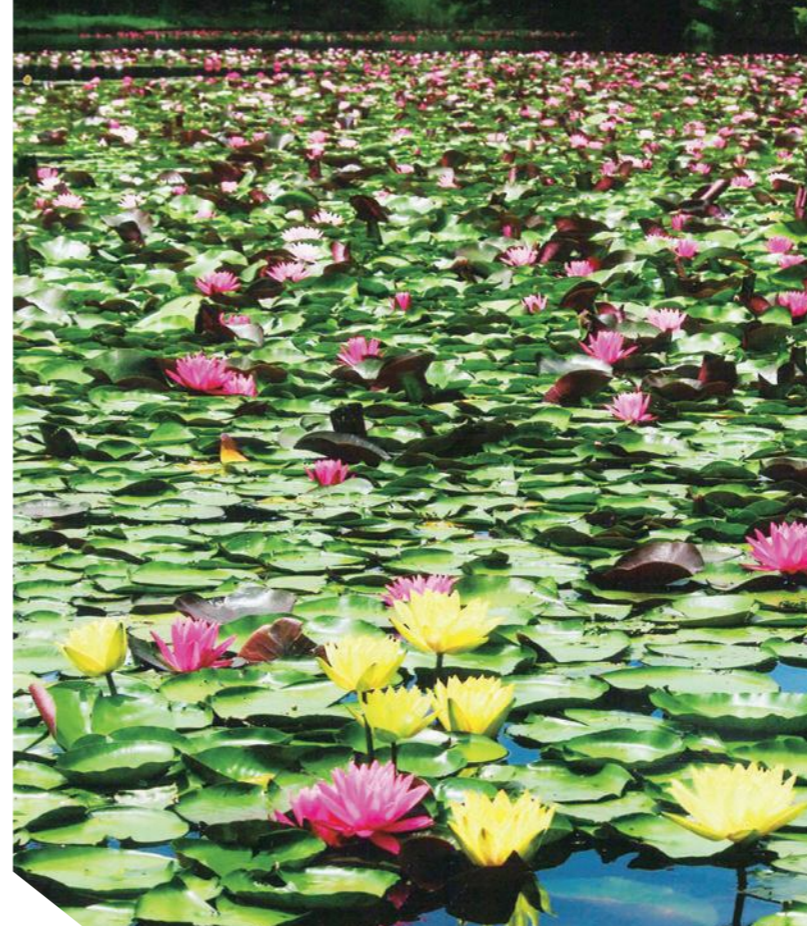
くたびれ。

きゅうりは全国有数のきゅうりの産地で、特に夏から秋にかけて出荷するきゅうりの生産量は全国第1位！涼しい気候が栽培に適しているといわれ、須賀川市を中心に県内全域で栽培されています。そんなきゅうりは約95%が水分。ほった体を冷やす効果があり、夏場にはびっぴりの食材です。おいしいきゅうりの特徴は、緑色が濃く表面のトゲが痛くくらくらしていること。ふくしまの新鮮でおいしいきゅうりをぜひ味わってみてください。

暑い夏にぴったり！
水分たっぷり夏野菜

きゅうり

6月～8月



「ファンクラブ会員だけに教えます」
ふくしま
穴場
スポット
地元民
おすすめ！
本宮市

きゅうりのオープン焼き

材料 (1~2人分)
きゅうり…2本
粉チーズ…大さじ4
オリーブ油…適量
塩…少々
黒コショウ粗びき…少々
昆布茶の素…少々

- 作り方
- 1 きゅうりは両端を切り落とし、縦半分にかつする。
 - 2 切り口を上面にし、その上に塩・昆布茶の素を少々振り、粉チーズをたっぷりかける。
 - 3 オーブントースターで約10～12分程度、チーズに軽く焼き色が付くまで焼く。
 - 4 器に盛り、仕上げにオリーブ油と黒コショウ粗びきを振りかけ、完成。



きゅうりは焼いてもおいしいヘルシー食材。女性にもうれしい糖質オフメニューで、粉チーズによって風味と香ばしさをプラスできます！昆布茶の素は、きゅうりの旨味を引き出してくれる魔法の調味料です。
ふくしま応援シェフ 松崎 博一さん

Check! 福島県産きゅうりは首都圏でもご購入できます

問 日本橋ふくしま館MIDETTE
03-6262-3977 ※詳しくはお問合せください。
日本橋ふくしま館MIDETTE 検索

レトロな街をのんびり散策

福島県のほぼ中心に位置し、福島へのまちと云われる本宮市。歴史ある建造物などが今も残り、子育てしやすいまちとしても若者に人気で、住みやすさランキングは10年連続で県内第1位を記録しました。今回はそんな本宮市の中でも、ごこち懐かしさを感じる癒しスポットをご紹介します。

No.1 花と歴史の郷 蛇の鼻

明治末期に造られた広大な日本庭園。夏は涼しげで美しいあじさいや池を彩るスイレンの花々を愛でるだけでなく、鯉の餌付けや手漕ぎ・足漕ぎのボートも楽しめます。また、登録有形文化財に指定されている蛇の鼻御殿では、狩野派の絵師たちによる襷絵(ふすまえ)や、伊藤博文、木戸孝允の書などを見ることができます。



問 花と歴史の郷 蛇の鼻
0243-34-2036

動くカーボン映写機が見られる、全国でも貴重な映画館



No.2 本宮映画劇場

大正3(1914)年に誕生し、映画の隆盛とともに地域の人々に愛されました。1963年に閉館してからも館長が手入れを怠らなかったことで、建物も設備も当時のまま残っています。無料開放や上映会、各種イベントも行われており、事前に連絡をすれば見学も可能です。

問 本宮映画劇場 0243-33-1019



▲田村館長

落ち着きのあるお店は男女問わず人気！



No.3 カフェ蔵

古民家を改装して造られた趣のあるカフェ。お屋はハンバーグやオムライスなどのこだわりのランチ、午後はティータイムでケーキセットなどを味わえるほか、予約をすればディナーも楽しめます。

問 カフェ蔵 0243-34-4456



問 西郷村観光協会 0248-25-5795

また、新甲子温泉は昭和36(1961)年、甲子温泉の源泉を引き湯して開かれました。現在では自家源泉をもつ2つの旅館や日帰り入浴施設などが点在しています。日光国立公園にも指定されており、周辺では阿武隈川沿いの遊歩道散策や甲子山登山などを楽しめます。夏の暑さを忘れさせる自然に癒やされながら、歴史ある温泉地で涼しげなひとときを過ごしてみたいいかがですか。

福島のオススメ温泉
ほっこり湯めぐり
甲子・新甲子温泉



手つかずの自然が広がる甲子温泉は、今から600年以上前の至徳元(1384)年、州安和尚が甲子の年に発見したことからその名が付いたといわれています。豊富な湯量が自慢の甲子温泉は、かつて江戸時代の白河藩主である松平定信公も愛した温泉で、一軒宿である「旅館大黒屋」の別館「勝花亭」は、定信公の別邸として建てられました。



喜多方市では、キュウリ・アスパラガス・ミニトマト・水稲の栽培が盛んです。



これまでの様子

地元の農家さんと交流できる貴重な体験！



会津地方振興局
移住コーディネーター

まさや なつこ
榎屋 奈津子さん

会津は、歴史と文化を大切に「まちづくり」と、四季折々の景色や食べ物、まつり、スポーツが魅力です！会津が好きなた方、Uターンや田舎暮らしを考えている方、地域の情報から移住に関する相談まで、お気軽にご連絡ください。

Eメール

ijyu_aizu@pref.fukushima.lg.jp

☎ 0242-29-5292

Check!

次回開催はこちら！

来て見て触れて
きたかた農業研修・
生活体験事業

【日程】5月～11月の期間中

【人数】先着10名様程度

きたかた農業研修 検索

問 喜多方市農業振興課
0241-24-5235

喜多方市では、就農や移住に興味のある方を対象に、農家暮らしを体験できる「来て見て触れてきたかた農業研修・生活体験事業」を行っています。11月まで実施中の「みっちり喜多方農業研修コース」では、2泊3日～1週間程度の日程で、農家民宿に滞在しながら短期農業研修を受けることができます。市が参加者の希望する作物や作業内容に合わせて受け入れ農家をコーディネートするので、参加者の理想に近い研修が可能です。交通費の支給支援もあります。

来て・見て・触れて！
実践で学べる
農業ライフ

Check!

Instagram シェアコーナー

会員がおすすめるふくしまの情報をシェアします！

このコーナーでは、Instagram投稿キャンペーン開催期間中に会員の皆さんから投稿された、ハッシュタグ「**#ふくしまファンクラブ**」の内容をシェアしていきます。「いいね！」と思ったら、ぜひふくしまを訪れて体感してみてください！

次号の会報誌から投稿された内容をシェアしていきます。
Instagram投稿キャンペーンについては、会報誌の裏面をご覧ください。



皆さんのご投稿
お待ちしております



〈投稿例〉



Jヴィレッジ
事業運営部
営業グループ



たかな ゆうすけ
高名 祐介さん

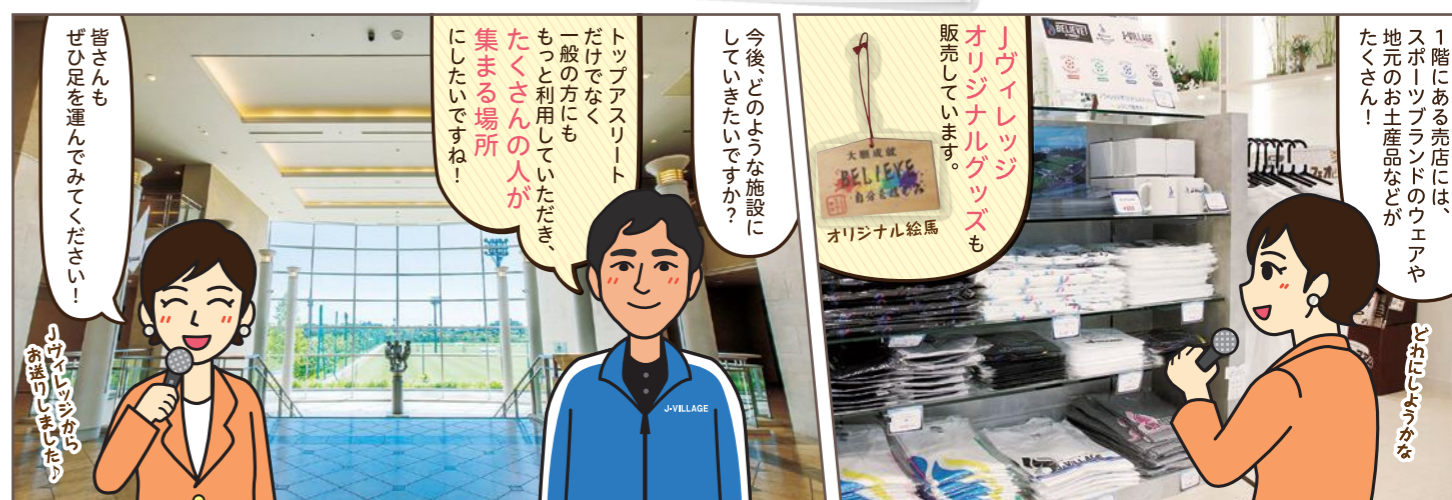
福島レポート

県内の注目情報をお伝えする「福島レポート」
今回は今年4月に全面営業再開となったJヴィレッジを紹介します。

第1回
Jヴィレッジ
(楡葉町・広野町)



リポーター
ミネ



Check!

合宿やビジネスに！ Jヴィレッジホテル

Jヴィレッジにはホテルがあり、スポーツ合宿での利用はもちろん、ビジネスや復興ツーリズムといった目的でも宿泊可能です。施設内にはコンベンションホールや宴会場などもあり、会議やパーティーでも利用できます。

Jヴィレッジ 検索

今回お話を聞いた団体はこちら

Jヴィレッジ

サッカーをはじめとしたスポーツのトレーニングセンター。震災後は原発事故収束の対応拠点として利用されていましたが、2018年7月に再始動。2019年4月に全面営業再開となりました。

所 福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8番

問 Jヴィレッジ 0240-26-0111

Jヴィレッジ 検索





ふくしまファンクラブ会員限定 /
Instagram 投稿キャンペーン

キャンペーン期間
2019年8月18日(日) 23時59分まで

投稿テーマ
「みんなに教えたいふくしまの『グルメ』、『自然』、『歴史文化』」

皆さんが教えたいふくしまのグルメ、自然、歴史文化に関わる
魅力的な写真を、インスタグラムに投稿してください。

期間中に素敵な投稿をいただいた方には、
豪華プレゼントが当たります！



参加方法

- 1 スマートフォンやパソコンで、インスタグラムのアプリをダウンロード
- 2 ご自身のアカウントでハッシュタグ「**#ふくしまファンクラブ**」をフォロー！
※ハッシュタグ「#ふくしまファンクラブ」をフォローすることで、ほかの会員様が投稿したふくしまの魅力を共有することができます！
- 3 ふくしまの「**グルメ**」、「**自然**」、「**歴史文化**」のいずれかに関係する写真を、「**#ふくしまファンクラブ**」と、内容に応じて「**#ふくしまファンクラブグルメ**」/**#ふくしまファンクラブ自然**」/**#ふくしまファンクラブ歴史文化**」のいずれかひとつを付け、投稿内容に対するコメントと**会員番号**を添えて投稿するだけ！
 期間中何回でも投稿できます。「いいね！」やコメント交換をして、会員同士ぜひ交流してみましょう！
※地名や商品名、店名など具体的なコメントがあると当選確率がアップします！

(応募規約) <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025b/oubokiyaku.html>

(当選発表等) ●当選者の発表は、2019年9月上旬を予定しています。当選通知をもって発表にかえさせていただきます。※当選者にはインスタグラムアカウントのダイレクトメッセージ機能で通知いたします。●当選者は、発表時にハッシュタグ「#ふくしまファンクラブ」をフォローしている方に限ります。●通知後、1週間以内に返信がない場合、受賞は無効となります。●プレゼントの発送は、2019年9月下旬～10月上旬を予定しています。●ハッシュタグ「#ふくしまファンクラブ」に投稿された写真やコメントは、会報誌に掲載させていただく場合がございます。

プレゼント内容



特賞

岳温泉(二本松市)「お宿 花かんざし」
 1泊2食付ペア宿泊券(1組様)



グルメ部門賞、自然部門賞、歴史文化部門賞

- 1位 ふくしまの牛肉(福島牛)……………各部門1名(計3名)
- 2位 ふくしまの酒(日本酒)……………各部門1名(計3名)
- 3位 ふくしまのお菓子(ふくしま満天堂)……各部門1名(計3名)

※写真はイメージです。

ふくしまファンクラブ
公式SNS紹介

ふくしまファンクラブでは、フェイスブックとインスタグラムでふくしまの情報を発信しています。またインスタグラムでは、皆さんから寄せられた素敵な写真がハッシュタグ「#ふくしまファンクラブ」で投稿されていますので、ぜひご覧ください！



@FukushimaFanClub

検索



#ふくしまファンクラブ

検索

ふくしまファンクラブ協賛店のご案内

ふくしまファンクラブ・Fukurum カードの共通協賛店では、ふくしまファンクラブの会員証を掲示するだけで、それぞれのお店でお得な特典が受けられます。協賛店をチェックして、ふくしまの旅をお得に楽しみましょう！

詳しくは
**WEBサイトを
 ご確認ください。**



ふくしまファンクラブ協賛店

検索

※他のサービスとの併用はできません。※特典内容は予告なく変更となる場合がございます。※特典を受けられる条件は各協賛店により異なります。※割引、サービスの除外期間がある場合がございます。詳細は各協賛店にお問い合わせください。

(お願い) インターネットをご利用いただける方は、「利便性向上」や「環境保全」の観点からスマート(メール)会員への移行をお勧めしています。会報誌をWebでご案内させていただくほか、毎月のメルマガにより旬な情報を得ることができます。(会報誌の発送は無くなります。) 移行希望の方は f.fanclub@pref.fukushima.lg.jp までご連絡ください。

編集・発行 ふくしまファンクラブ事務局 2019年6月発行
 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 福島県地域振興課
 TEL:024-521-8023 FAX:024-521-7912

ふくしまファンクラブ

検索

ふくしまファンクラブ会員数 17,425人
 (2019.5.31現在)

